

N23-ATTAC 改良土・改良碎石

(透水性保水型改良材)

■N23-ATTAC 改良土・改良碎石とは

透水性保水型改良土・改良碎石は、土・碎石に添加剤を配合することで土を団粒構造に変え、透水性と保水性を向上させた材料です。

全国トース技術研究組合では、この材料を活用することで、雨水を浸透貯留させ、河川への流出抑制を図り、水害の減少を目指しています。

■N23-ATTAC 改良土・改良碎石の特徴

- 母材となる土・碎石に他の材料を混ぜる方法(混合)と違い、使用する母材全体を単粒構造から団粒構造に改良します。透水性と保水性を兼ね備えた材料となります。
- 施工現場での改良と違い、数値管理されたプラントで製造しますので、天候の影響を受けません。品質が確保された材料です。
- 品質が確保された材料です。従来と違い、品質証明書が発行されます。
- 硬さの調節が可能な材料です。幅広く使用することができます。
- 保水機能による蒸発散効果を利用した、暑熱緩和対策にも期待できます。

■団粒構造のイメージ

単粒構造

団粒構造



真砂土



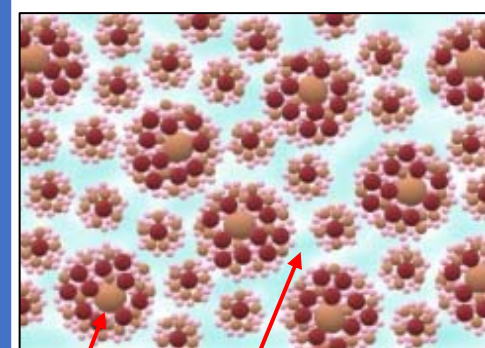
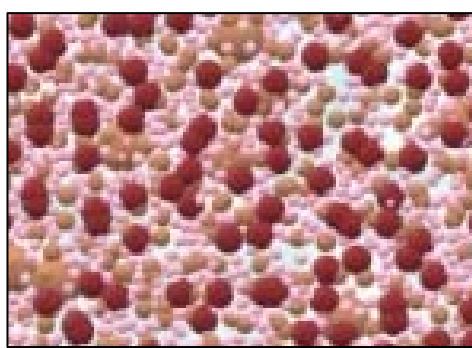
N23-ATTAC 改良土



碎石



N23-ATTAC 改良碎石



保水
間隙 小

透水
間隙 大

■施工事例 「雨庭」

屋根からの雨水

雨庭全景

N23-ATTAC 改良土
40cm

N23-ATTAC 改良碎石
60cm

※注
貯留槽は、上下に仕切られた2層の空間があるように見えますが、これは3D点群計測した画像を使用しているためです。
実際には、2種類の材料で充填されています。

貯留槽

2m × 3m × 1m

N23-ATTAC 改良土は
植栽ができます

N23-ATTAC 改良碎石は空隙が
大きいので貯水量を増やせます